

# 幼稚園・保育園と小学校との連携について

学校教育課



# 幼稚園・保育園と小学校との連携について

## 1. 鳥取市の状況

令和3年度  
学校教育実施状況調査より

幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所等との合同研修会・保育体験等の実施

実施した…15校

実施していない…28校

幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の管理職等との連絡協議会の設置

設置している…37校

設置していない…6校

# 幼稚園・保育園と小学校との連携について

## 1. 鳥取市の状況

令和3年度幼児教育調査より

園との連携

行っている…38校    中止…4校    行っていない…1校

スタートカリキュラムの編成

編成している…41校    編成していない…2校

園と連携・協議してスタートカリキュラムを編成

している…26校    していない…17校

# 幼稚園・保育園と小学校との連携について

## 状況に対する取組

【1】「【鳥取市】幼保小の接続期において大切にしたいポイント(アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムをつなぐ)」の作成・配布

【2】園とも連携しスタートカリキュラムを編成・見直しするという意識づけを図る

【3】幼児期の教育に学ぶという視点での教職員研修の実施

# 幼稚園・保育園と小学校との連携について

## 状況に対する取組

### 「幼保小接続推進リーダー育成事業」の活用



年長児と5年生との交流



園と小学校の合同研修会<sup>5</sup>

## 発達障がいと診断された児童の在籍者数の推移について

小学校 (義務教育学校前期含む)		R1	R2	R3
在籍児童数(全体)		9629	9585	9505
通常の学級	1年	11	9	10
	2年	15	10	10
	3年	28	29	24
	4年	57	27	40
	5年	56	55	34
	6年	62	59	65
特別支援学級		236 人	257 人	253 人
合計		465 人	446 人	436 人
割合(全体)		4.83 %	4.65 %	4,59 %
合計(通常のみ)		229 人	189 人	183 人
割合(通常のみ)		2.39 %	1.97 %	1.92 %

## 診断はないが配慮を要する児童数の推移について

年 度	R1	R2	R3
児童数	1,297 人	1,384 人	1,715 人

## 新就学児の特別支援学級入級児童数の推移について (障がい種別)

※特別支援学校への就学は除く

障がい種	R1	R2	R3
知的障がい	16	16	20
自閉症・情緒障がい	26	14	19
弱視	0	0	1
難聴	2	0	1
肢体不自由	1	0	1
病弱・身体虚弱	0	1	0
<b>合計</b>	<b>45 人</b>	<b>31 人</b>	<b>42 人</b>



## 園から小学校への就学移行支援について

障がいのある児童、不登校や不登校傾向のある児童に対する引継ぎについて

園は・・・

「個別の(教育)支援計画」を作成・活用して、一貫した支援をつないでいきます。

これまでの支援の様子、成果を記入し、学校への引き継ぎ方は、保護者と相談して進めます。保護者との連携が難しい場合は、可能な範囲で指導要録や保育要録を介して学校に伝えます。

引き継ぐ内容は、支援の現状だけでなく、以下の内容を伝えていきます。

子どものそれまでの育ちや家族の歩みなどの支援の経過

子どものさまざまな行動の背景を探っていった、園での支援の道のり

## 園から小学校への就学移行支援について

### 配慮の必要な家庭や保護者に関する引継ぎについて

保護者や家庭への支援が必要な場合は、園とこども家庭相談センターとが連携し、要対協ケース(要保護児童対策地域協議会)として扱い、こども家庭相談センターから学校へ必要な情報を提供する。

具体的には、こども家庭相談センターを交えての移行支援会議フォロー会議を開催し、入学後も本人・保護者が安心・安全な生活ができるよう丁寧な引継ぎを行う。